

施設ガイド



FLY to the NEW STAGE

2024年に開業5周年を迎えるAichi Sky Expoは、開業直後にコロナウイルスのまん延に見舞われたものの、5年の間、見本市・展示会、コンサート、eスポーツイベント、企業イベント、国際会議など様々なイベントを受け入れ、施設として経験を積み上げて参りました。

イベント業界が再び本格的に始動している今、当館は皆様に「New Stage」をお届けいたします。コロナ禍を乗り越えたからこそ提供できる「New Stage」、共同出資会社である世界的イベント総合会社GL eventsのDNAを引き継ぎ、常設保税展示、厨房施設など他会場にはない革新的なサービスを主催者の皆様にお届けする「New Stage」。主催者の皆様に誘致から企画、開催にいたるまで全力でサポートいたします。

Aichi Sky Expoは、名古屋駅から最速28分でアクセス可能な中部国際空港駅直結の国際会議展示場です。皆様にとって実りあるイベントを共に築き、皆様の「New Stage」へ羽ばたく機会を提供いたします。



日本の中心に位置し、
中部国際空港（セントレア）に直結

名古屋駅から乗り換えなしで最速 **28分**

名古屋市内から有料道路利用で約 **30分**

見本市・展示会

各10,000平米のホールBからFは、単体利用はもちろんのこと、連結して使用していただくことで最大50,000平米の展示空間が創出できます。また、展示会に付随するセミナー、会議、商談などで会議室と併せてご利用いただいたり、多目的利用地を利用して屋外展示、搬入スペースの拡大なども可能です。

開催実績

FIELDSTYLE

2019～ | 展示ホールE・F | 多目的利用地

FOOMA JAPAN

2021 | 全館利用

名古屋モーターサイクルショー

2022～ | 展示ホールE・F | 多目的利用地

人とくるまのテクノロジー展 NAGOYA 2023

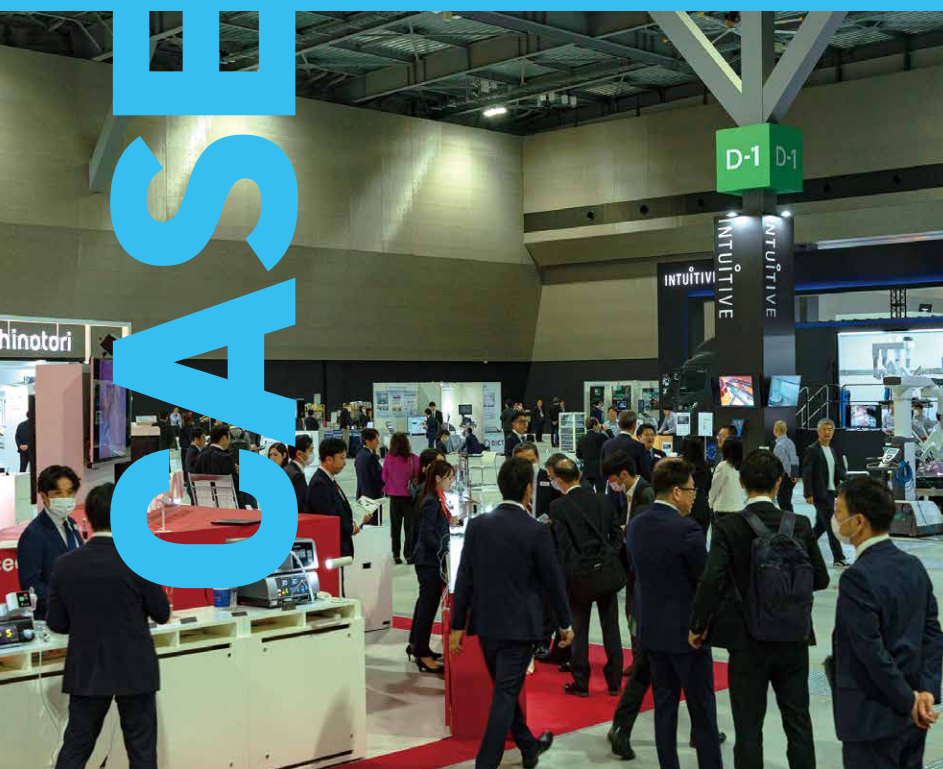
2023～ | 展示ホールE・F

SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE

2024 | 展示ホールB・C



FIELDSTYLE JAPAN 2023



第124回日本外科学会定期学術集会



人とくるまのテクノロジー展 NAGOYA 2023



SMART MANUFACTURING SUMMIT
BY GLOBAL INDUSTRIE



FIELDSTYLE JAPAN 2023

ケーススタディー&開催実績



Rainbow Six Pro League Finals Season X

スポーツ・eスポーツ大会・イベント

各10,000平米のホールAからFは、その広さを活かして、展示会だけでなく、スポーツ、eスポーツ大会やイベントにも最適な会場です。また、多目的利用地（屋外）で、車・モーターサイクル系の大会・イベントも実施できます。

開催実績

Rainbow Six Pro League Finals Season X

2019 | ホールA

Red Bull Kumite 2019

2019 | ホールA

CHIMERA A-SIDE THE FINAL

2020 | ホールB

WORLD GAME SUMMIT

2023 | ホールF

2023高円宮杯フェンシングワールドカップ大会

2023 | ホールD



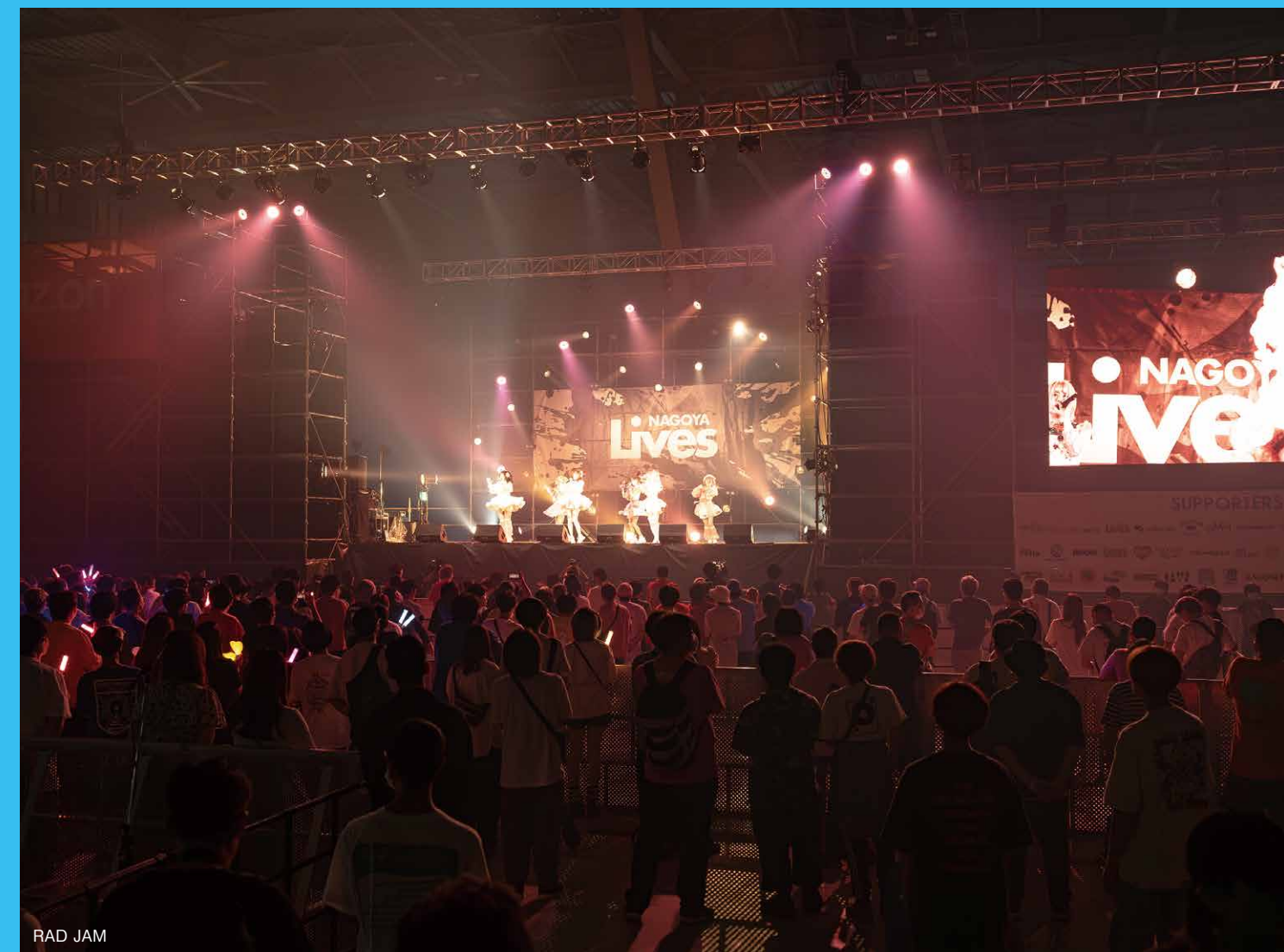
CHIMERA A-SIDE THE FINAL



2023高円宮杯フェンシングワールドカップ

コンサート・フェス

ホールAは、天井高20メートルの無柱空間で、コンサートに最適です。また、約36,000平米の多目的利用地（屋外）では大規模屋外フェスの開催も可能です。ホールBからFを連結することで、一体感のある演出も実現可能です。



RAD JAM



RAD JAM



WATERBOMB JAPAN 2023

学会

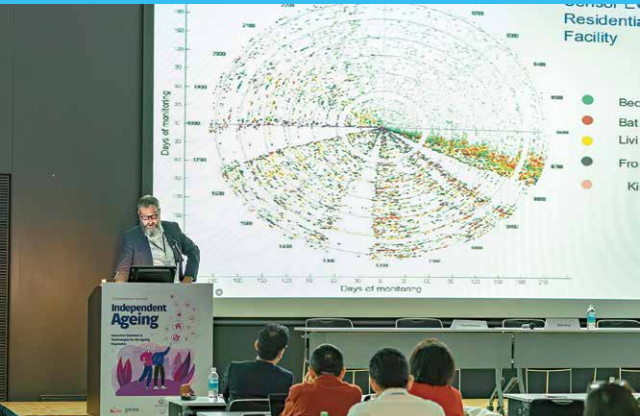
30～800平米の会議室で、大規模な会議から小規模なミーティングまで開催可能です。また、より大規模な集会は展示ホールでの開催も可能です。

開催実績

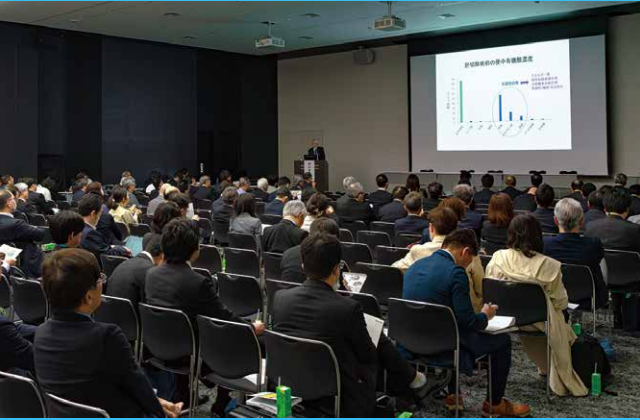
Independent Ageing
2023 | 展示ホールA | 会議室L1～L5
第124回日本外科学会定期学術集会
2024 | 全館利用



第124回日本外科学会定期学術集会



Independent Ageing



第124回日本外科学会定期学術集会

企業イベント・懇親会

入社式、企業周年イベント、懇親会などには、展示ホール、会議室が最適です。また、大規模展示場には珍しく本格的な厨房施設を備えているAichi Sky Expoでは、ケータリングの他、シェフを招いてその場で調理した出来立ての料理を提供可能です。

開催実績

大企業入社式、企業周年イベント
SMART MANUFACTURING SUMMIT
BY GLOBAL INDUSTRIE
VIPパーティー、出展社パーティー



SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE



SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE



SMART MANUFACTURING SUMMIT BY GLOBAL INDUSTRIE

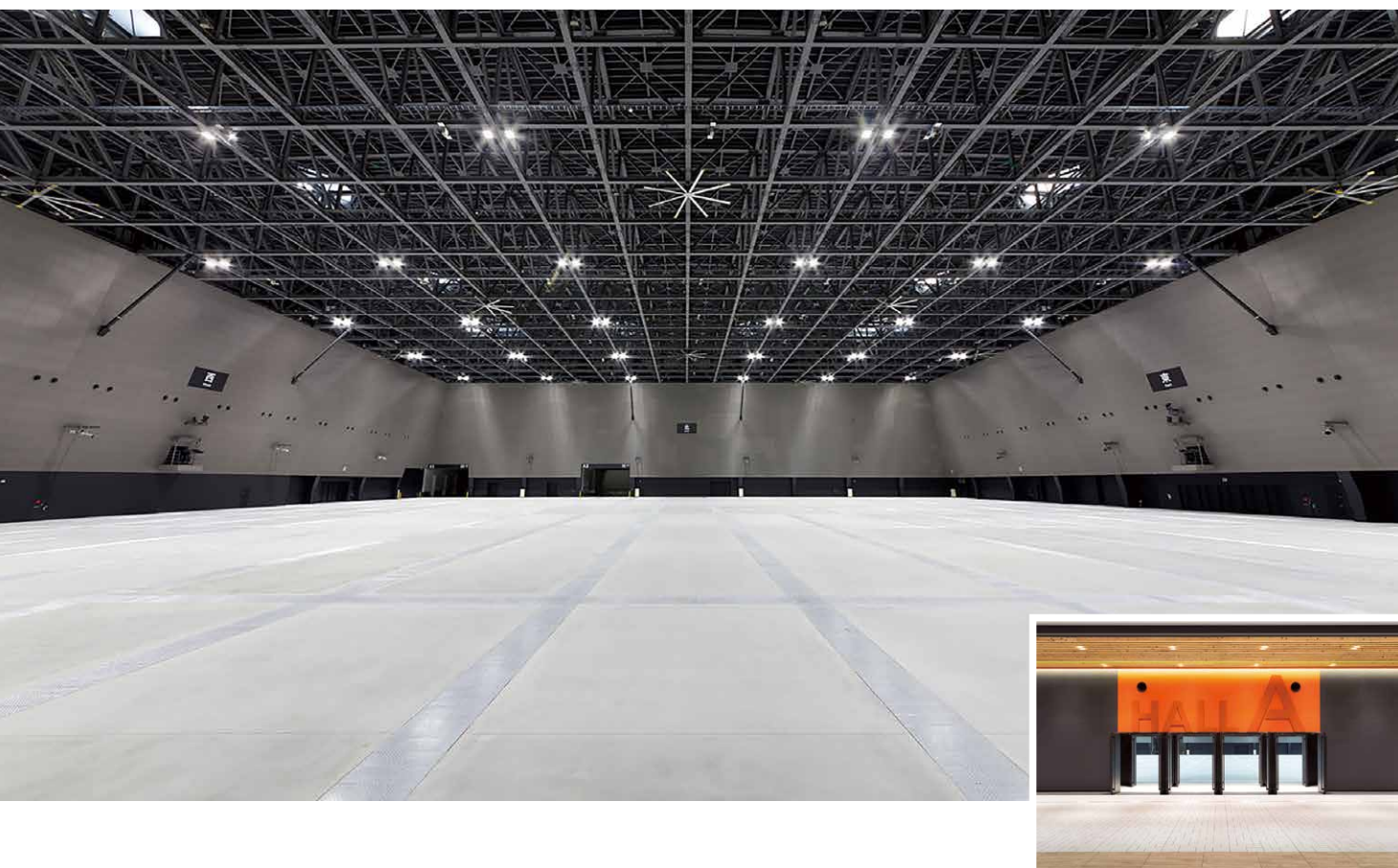
展示ホール

コンサート会場として利用が多い無柱空間のホールA。連結可能なホールB、C、D、E、F。展示会・見本市はもちろんのこと、eスポーツ大会、スポーツ大会、学会、企業イベントを開催することができます。

ホールA、天井高20メートルの無柱空間

最大50,000平米（B～F連結時）

全6ホール



会議室

学会、会議、企業イベント、懇親会などのイベントの他、ホール利用と併せてイベントスタッフなどの控え室としてのご利用も可能です。

30～800平米

大中小18室の会議室

最大400名



多目的利用地

屋外イベント、フェス、車・バイク関連のCM撮影やイベントに多く使用されています。その他、搬入スペースの拡充などにもご使用いただけます。

約36,000平米

全4区画



厨房施設

大型イベント施設には珍しい本格的な厨房施設を完備し、シェフを招いてワンランク上のFOOD & BEVERAGEサービスの提供も可能です。イベント専属シェフによる調理に加え、出展ブースでは調理が難しいもの、食のイベントでの仕込みなど、安心・安全な厨房設備をご利用いただけます。

HACCAP方式採用

375平米

食品営業許可証、菓子製造業許可証完備



Aichi Sky Expoは、 様々なサステイナブルのアイデアが 凝縮された会場です

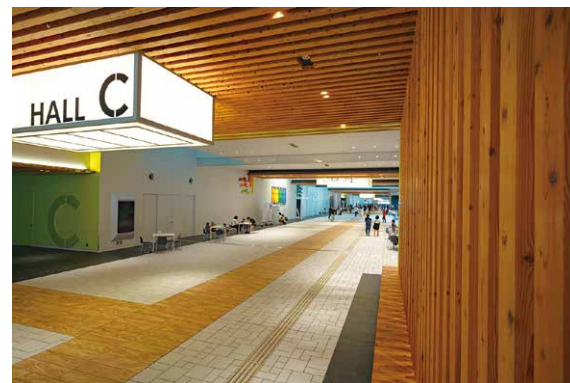
展示場として初めてCASBEE SランクとZEB Readyを実現

CASBEE（建築環境総合性能評価システム）とは、建築物の環境性能の評価・格付け制度です。Aichi Sky Expoは、その中でも最上位のSランクの評価を受けています。また、ZEBとはネット・ゼロ・エネルギー・ビルの略称で、快適な室内環境を保ちながら高効率設備などにより省エネルギーに努めることで、同規模で標準的な設備仕様の建築物と比較し、一次エネルギーの年間消費量が大幅に削減されている建築物のことを指します。Aichi Sky Expoはその中でも、ZEB Readyという、一次エネルギー年間消費量を50%以上削減できている建造物に与えられる認定を取得しています。その他にも、エントランス大庇には樹木対応型壁面緑化システム「パーティカルフォレスト^{ひさし}®」をしつらえ、環境デザインを視覚化しています。



愛知県の特産品で作られたあたたかみを感じるデザイン

愛知県は古くから、豊かな山林から算出される木材や多彩な焼き物の産地として有名です。Aichi Sky Expoのエントランスホールやモールは、県産品をふんだんに使って空間を演出しています。愛知県産の木材「あいち認証材」、小原和紙、瀬戸のレンガ及び常滑で生産された磁器質タイルを使用しています。



地域創生SDGs

Aichi Sky Expoでは、地域創生をテーマに、地元ならではの課題を社会、経済、環境の各点から分析し、さらにその課題を「情報の拠点」という展示場の特質を活かして地域と共に解決し、成長していく仕組みを構築しています。



地域と連携し社会に発信する事業

MADE IN AICHI ～常滑という強み、愛知という強み～

農業



フードコートで提供される料理に地元産の野菜、米、ソーセージなどを積極的に取り入れ、地元食材のブランドをアピール。

工業



主催者と地元機関との仲介役を行い、イベントを通して地元工業をよりよく知ってもらう機会を創出。

商業



当館の下請け会社に積極的に地元企業を採用することで、イベント主催者に地元企業のサービスを知ってもらう機会を創出。

地元経済当事者としての責任事業

クリーン エネルギー 100%



展示場は各種施設の中でもより大きな電力を使用する施設であるという社会的責任を踏まえて、施設利用電力のクリーン電力化を実現しました。一部に太陽光発電電力を利用し（余剰電力は売電）、主な電力をクリーンエネルギー（愛知Green電力）で賄っています。当該電力を地域循環型クリーンエネルギーの活用とし、当館消費CO₂排出量の削減だけでなく、再エネの地産地消、地域の経済循環の実現に向けて地域事業者と共に取り組んでいます。

環境に優しい イベントを 行える 環境整備



イベント主催者に対してカーボン・オフセットを活用したイベント開催を提案し、CO₂排出量算定に必要なイベント会場のエネルギー消費量を主催者へ開示する取り組みを行っています。イベント業界全体が持続可能な産業であり続けるために、温室効果ガスの排出を実質的になくした「ネットゼロカーボンイベント」の開催が可能な環境が整っています。

周辺地域への 配慮



海に囲まれているAichi Sky Expoは、特に海洋汚染対策に関する取り組みを重点的に行っています。清掃では、川や海で分解しにくい界面活性剤を含む清掃を削減し、化学物質や環境汚染物質を含まないアルカリイオン電解水を主軸としています。また、屋外で開催されたイベントなどによる湾へのゴミ飛散対策として、定期的に周辺地域のゴミ拾い活動を行っています。



バー&ビストロ共栄窯

明治・大正・昭和と土管を焼き続けてきた共栄窯を改装し、窯の面影が広がる空間を活かした焼き物の産地ならではのバーとビストロです。常滑駅のすぐ近くでアクセス良好。



大蔵餅

豊かな知多半島の食材をふんだんに使ったお餅の専門店。焼き物文化に育てられた、『餅菓子文化』を今も大切にしています。LIXIL榎戸工場とのコラボ商品「トイレの最中」はお土産の人気商品。



セントレアレストラン街

「名古屋めし」をはじめとした50店舗を超える多種多様なジャンルの食事が楽しめます。Aichi Sky Expoと直結で、便利に移動できます。



サンセットウォーカーヒル

知多半島の海沿い、サンセットウォーカーヒルでは、伊勢湾を見渡す絶景が広がっています。常滑の地で作られたワインを高台にあるワイナリーレストランでお楽しみください。バスによる送迎あり。(要相談)



GOURMET GUIDE



澤田酒造



伊吹おろしの寒風のもと古式伝承製法で酒を醸造しています。この土地ならではの気候と水を使って知多半島の日常に寄り添うお酒造りを続けています。酒蔵見学、試飲も可能。



INAXライブミュージアム

「世界のタイル博物館」はフォトスポットとしても人気。その他、タイルアートなどの豊富な体験メニュー(要予約)や薪窯で焼いたPizzaが人気のレストランなどで楽しむことができます。

TOURIST SPOT



りんくうビーチ

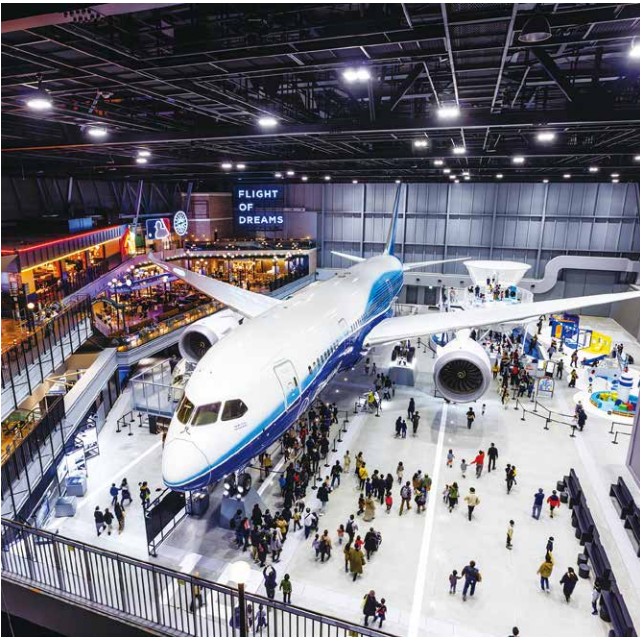
セントレアの対岸部に造られた人工海浜。目の前の空港から離着陸する飛行機と夕日と海のコラボレーションで、ここにしかない景色が見られます。イオンモールからも近く、お買い物と一緒に楽しめます。

その他グルメ、観光スポット情報は
愛知県常滑市公式観光サイト「**とこなめ観光ナビ**」



やきもの散歩道

千年の歴史を誇る「“やきもの”の町」常滑では、焼き物の破片が路面に埋め込まれていたり、「土管坂」と呼ばれる土管が並んだ坂道があったりと、“やきもの”の町らしいユニークな町並みが広がっています。



フライト・オブ・ドリームズ

中部国際空港第2ターミナルにあるボーイング787初号機の展示をメインとした複合商業施設。航空や空港について学び、様々な遊具で遊べる「フライトパーク」と、ボーイング創業の街シアトルをテーマにした飲食エリア「シアトルテラス」があります。

tokoname-kankou.net

